

# 第7回 次世代アジュバント研究会

次世代アジュバント研究会(会長:山西弘一 独立行政法人 医薬基盤研究所名誉理事長)について:本研究会は、日本発の次世代ワクチンの開発が待望され、とりわけアジュバント(免疫増強剤)研究への関心が高まる中、新規アジュバント開発研究における有効性、安全性向上のための産学官共同研究のプラットフォーム組織として、平成22年度に設立されました。

と き:	2014年1月21日(火) 9:30~13:00(受付:9:00~)
と ころ:	千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 (最寄り駅:北大阪急行電鉄あるいは大阪モノレール 千里中央駅)
主 催:	次世代アジュバント研究会、独立行政法人 医薬基盤研究所
共 催:	厚生労働省研究班「ワクチンアジュバントの安全性等評価データベース構築等に関する研究」(研究代表者 石井健)
参加費:	無料
定 員:	420名
申込問合せ:	参加ご希望の方は氏名及び所属を記載して、下記 e-mail 又は FAX でお申し込み下さい。 独立行政法人 医薬基盤研究所 戦略企画部 (Tel:072-641-9811、FAX:072-641-9821、E-mail:adjuvant140121@nibio.go.jp)

プログラム(第1部は質問時間なし、他は4から5分の質問時間を含む)

(9:00)	受付開始
1 (9:30)	開会・挨拶 山西弘一(会長、(独)医薬基盤研究所 名誉理事長)
2 (9:35)	講演会第一部(以下講演者)
①(9:35~10:00)	①滝 久司(厚生労働省健康局 結核感染症課予防接種室 室長補佐) 「最近のワクチン行政について ~研究開発及び生産・流通部会を中心に~(予定)」
②(10:00~10:25)	②松本峰男((独)医薬品医療機器総合機構 信頼性保証部) 「ワクチンアジュバント開発に必要な非臨床安全性評価 - WHO ガイドラインを中心として」
③(10:25~10:40)	③石井 健((独)医薬基盤研究所 アジュバント開発プロジェクトリーダー) 「ワクチンの副作用は予測できるか?安全なアジュバントとバイオマーカー開発の新展開」
④(10:40~10:55)	④水口賢司((独)医薬基盤研究所 バイオインフォマティクスプロジェクトリーダー) 「"アジュバントゲノミクス"に向けた統合データベースの現状」
3 (11:15)	ポスターセッション※/コーヒーブレイク
4 (12:00)	講演会第二部(以下講演者)
①(11:35~12:00)	①保富 康宏((独)医薬基盤研究所 霊長類医学研究センター長) 「アジュバント活性をもつ Ag85B 遺伝子組み込みエイズウイルスの霊長類での制御」
②(12:00~12:25)	②高津 聖志 (富山県薬事研究所 所長) 「ワクチン用新規アジュバント開発のための基盤研究」
③(12:25~12:55)	③ポスターからの口頭発表
6 (12:55)	閉会挨拶 米田 悦啓((独)医薬基盤研究所 理事長)
7 (13:00)	閉会(13:00)※※

※ ポスター発表については当日の抄録をご覧ください。

※※ポスターは、9時から発表時間前までに指定の場所へ掲示して下さい。ポスターの撤去は、当日の13時30分までをお願いします。それ以降の掲示物は、主催者の判断により廃棄させていただきます